

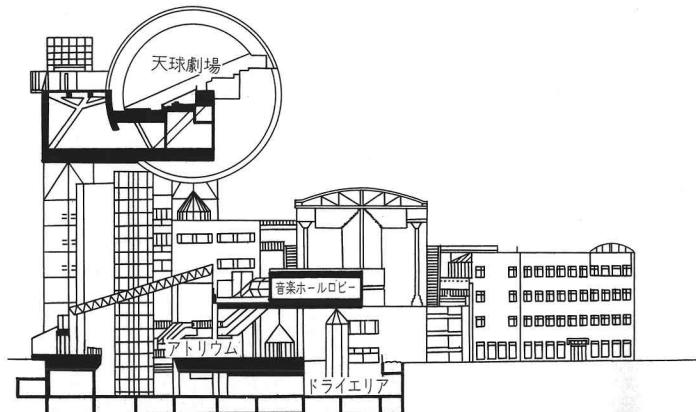
## 134 日立シビックセンター

茨城県 建築設計——坂倉建築研究所

鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造、地上10階・地下1階建、1990年

科学館棟は、大小2つのブロックの上に2層の鉄骨トラス梁を外壁面2面に平行に架け渡し、その中央に、直径26.4mのH形鋼で構成された球体が、くい込んで接合されている。鉄骨トラス梁はスパン39.6mあり、地上からのサポートなしで空中で

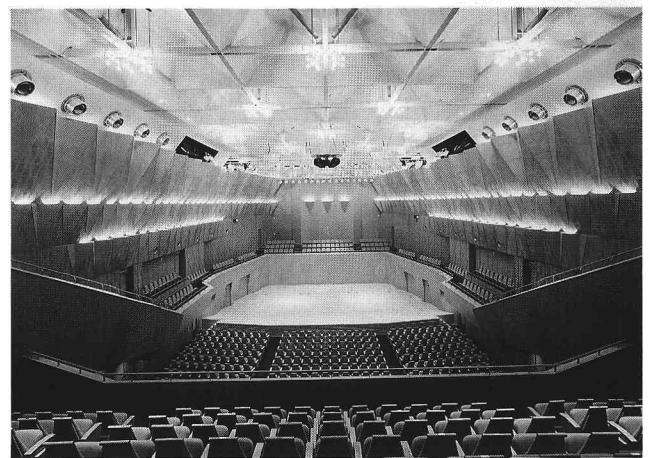
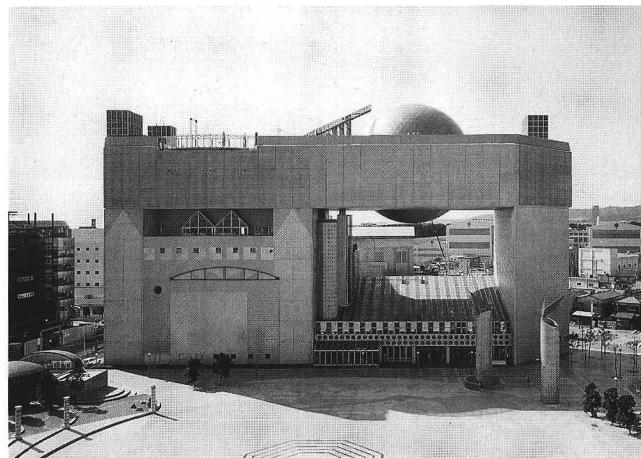
架け渡された。球体の球面は、球心を中心とする円弧状の部材の組合せにより近似の正三角形と直角三角形から構成されている。

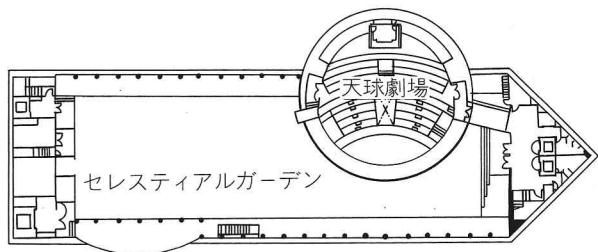
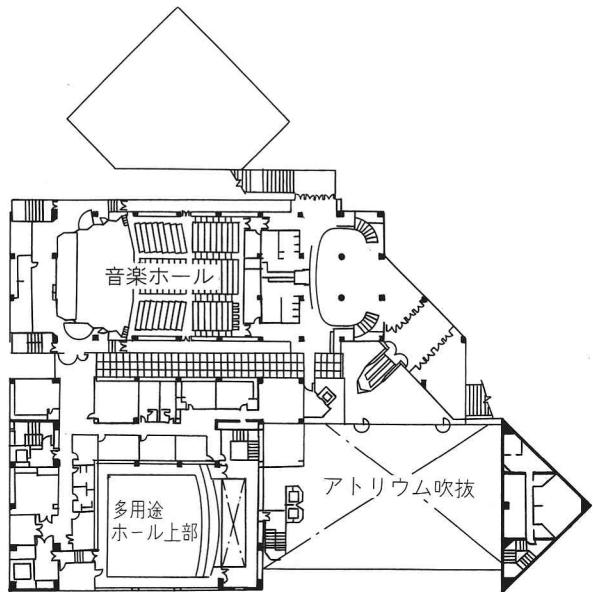


上：断面 (S=1/1200)

左下：北側外観

右下：音楽ホール





左上：3階平面 ( $S=1/1200$ )

右上：10階平面 ( $S=1/1200$ )

左下：天球劇場

右下：天球劇場の構造模型

撮影：新建築社写真部（左下）

